



(公社)神奈川労務安全衛生協会  
 小田原支部  
 小田原市本町2-3-24  
 TEL 0465-24-1753  
 発行責任者 支部長 中川勝之  
 編集 広報部会

## 支部長就任のあいさつ 及び令和4年度の活動について

小田原支部長 <sup>なか がわ かつ ゆき</sup> 中川勝之  
 Meiji Seika ファルマ(株)小田原工場



新緑の青葉が繁れる季節を迎え、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。令和4年4月より小田原支部長を担当いたします Meiji Seika

ファルマ(株)小田原工場の中川と申します。前支部長の後を引き継ぎ、微力非才の身ではございますが、小田原労働基準監督署のご指導、ならびに、小田原支部役員・会員・事務局皆様のご理解とご協力を賜り、小田原支部の発展のため努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

支部内における令和3年度の休業4日以上の死傷者数は3月末時点で442件(内、死者5名)(前年比117%)であり、特に、コロナ禍の影響もあり、製造業・建設業・保健衛生業などにおける死傷者が増加傾向にありました。また、支部活動ではオンライン講習の拡大を進める等、活動形態を大きく変革させてきております。

このような状況の中、令和4年度は、以下の事項を重点課題に取り組んで参りたいと思います。

- (1) エイジフレンドリーな安全衛生活動
- ①「転倒」、「墜落・落下」、「腰痛」など、高年齢労働者に多い災害防止対策にスポットを当てた部会活動の展開

②「転倒」、「墜落・落下」、「腰痛」など、直近の災害防止策を織り込んだ「職長能力向上教育」の実施。危険体感教育の再開とともに「エイジフレンドリー対策」コンテンツの追加

③エイジフレンドリー対策の支援促進

④エイジフレンドリーに関連した安全大会講演テーマ設定、貸出視聴覚教材(DVD)購入

高年齢労働者の増加、加齢に伴う身体機能の低下、社会福祉事業での災害増加など高年齢化する社会構造に対応した継続取り組みが必要とされております。

(2) オンライン教育をはじめとした労務・安全・衛生活動のDX化推進

①教育講習/啓発企画のオンラインセミナー化拡大

②技能講習のオンライン講習化拡大

小田原支部が提供する教育資材のオンライン化を推進することで、より一層の内容充実と活用拡大につなげていきたいと考えております。

最後になりますが、小田原支部ならびに会員事業場の益々のご発展と関係各位のご健勝、そして今年度の無事故・無災害を祈念いたしまして、支部長就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

## 着任のご挨拶

小田原労働基準監督署

署長 木村 隆志



この度、4月1日付けの定期異動により小田原労働基準監督署長に着任いたしました木村と申します。前任の山田署長同様、よろしく願い申し上げます。

公益社団法人神奈川県労働安全衛生協会小田原支部会員の皆様におかれましては、日頃から労働行政の推進に多大なるご理解とご協力を賜りまして、心から感謝申し上げます。

私は熊本労働局、長野労働局勤務を経て、平成17年に神奈川県労働局に赴任してまいりました。以降、神奈川県内の労働基準監督署や神奈川県労働局での勤務を経験し現在に至ります。小田原労働基準監督署には平成19年度と20年度の2年間勤務した経験がございます。当時は浜町の旧庁舎でしたが、令和2年に移転した現庁舎は立地も設備も良く、ここで勤務できることを嬉しく思います。当時とは、管内の状況やその取り巻く各種の課題も大きく変化していることと思われることから、貴支部会員の皆様のご指導を仰ぎつつ、少しでもお役に立ちたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

小田原署は管轄区域が県下監督署で一番広く、箱根をはじめとした観光資源に恵まれているほか、東名高速道路の利便性を活かした物流拠点としての運輸・倉庫業、大規模な製造業、近年は新東名高速道路に関連する大規模建設工事が多数施工されている等、多様な産業構造に即した行政課題に対して、職員一同、力を合わせて取り組む所存でございます。そのためには、貴支部会員の皆様方にご協力を賜りつつ、貴支部とのより一層の連携を図っていきたくと考えております。

さて、令和4年度の神奈川県労働局の労働行政の重点施策は、「雇用維持・労働移動等に向け

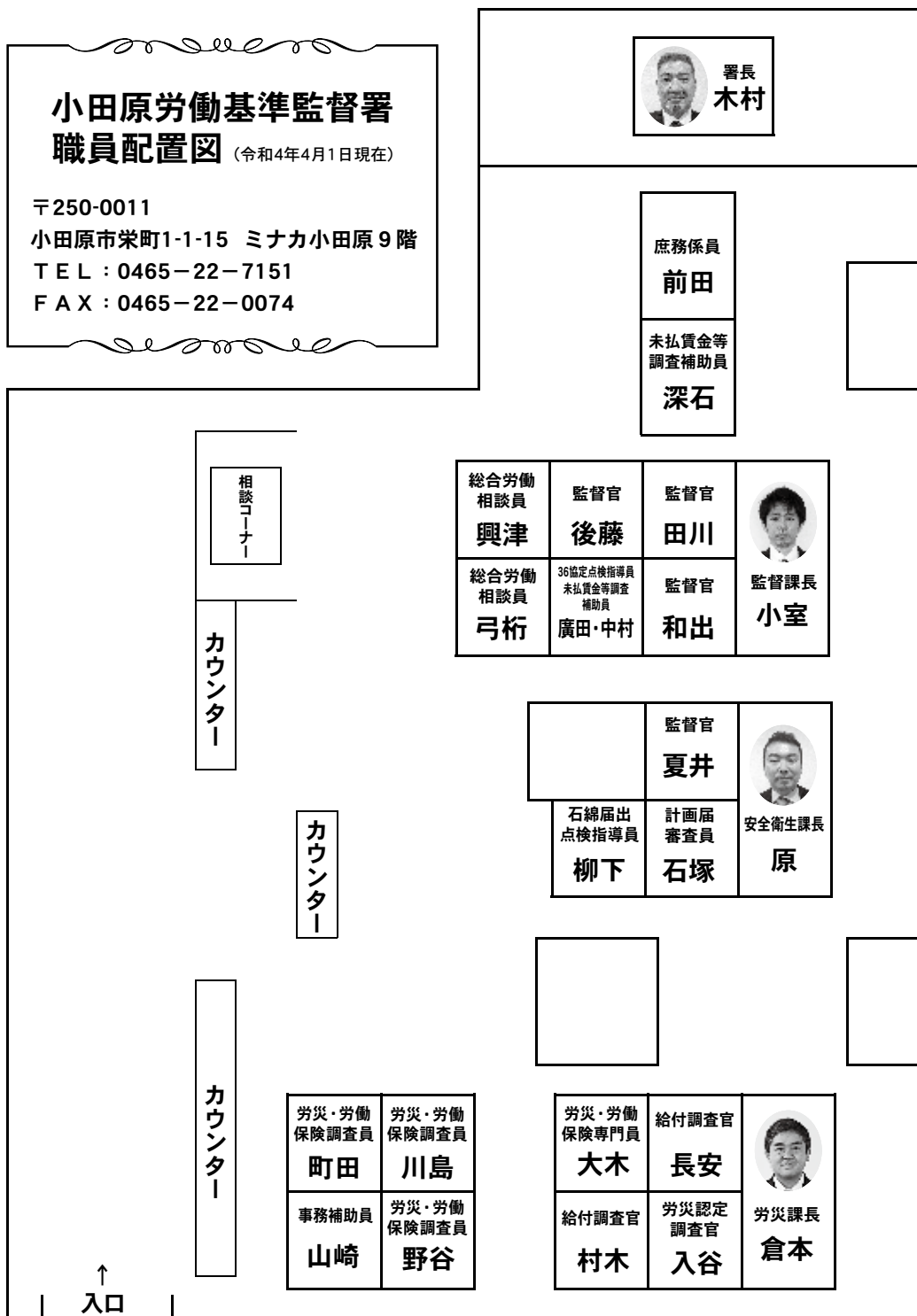
た支援やオンライン化の促進」、「多様な人材の活躍促進」、「誰もが働きやすい職場づくり」となっています。新型コロナウイルス感染症対策については、開始からおよそ2年が経過しましたが、いまだ先が見えない状態です。このことによる日常生活や社会活動への制約は、当然事業活動にも影響があり、これらを踏まえたうえで、労働基準行政といたしましては、職場における感染防止対策等の徹底を図りつつ、職場の実態に即した実行可能な対策について、現場の声に耳を傾けながら、上記重点施策に即したきめ細やかな対応をしていきたいと考えております。

そのために、特に中小企業における「働き方改革」の取組を支援するための丁寧な対応、法令に関する知識や労務管理の状況に応じた情報提供に努めていきたいと考えております。どうかお気軽に小田原署にお立ち寄りいただき、ご相談いただければ幸いです。

また、小田原署管内の労働災害発生状況は、休業4日以上労働災害は442件となり、前年同期比64件の増加となり、死亡災害についても2名増加し5名となっております。大変憂慮される状況にあります。本年は第13次労働災害防止推進計画の最終年度であります。達成目標である、平成29年数値からの5%減は厳しい状況にありますが、災害件数の減少に向け、職員一丸となって緊張感を持って労働災害防止対策に取り組んで参る所存でございます。

働き方改革の推進、安心・安全に働くことのできる職場づくりへの取組み、過重労働による健康障害防止や労働災害発生の防止等、行政課題は山積していますが、貴支部と会員の皆様方と力を合わせてこの苦境を乗り切っていきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、貴支部と会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、着任のあいさつとさせていただきます。



## (公社)神奈川労務安全衛生協会 小田原支部功労賞

今年度退任される小田原支部役員から長年にわたり支部活動に携わり、部会活動や支部代表委員として支部運営にご貢献いただいた皆様を表彰するものです。長い間ありがとうございました。



海野 和久 様  
小田原ガス(株)



宮盛 勝正 様  
Meiji Seika ファルマ(株)  
小田原工場



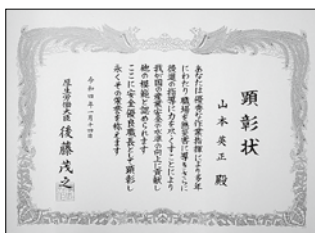
大塚 明 様  
花王(株)  
小田原事業場



令和3年度

### 安全優良職長厚生労働大臣 顕彰 受賞者

本顕彰は、一定の能力と経験を有し、担当する現場または部署が優良な安全成績を上げた職長・班長等、労働者を直接指揮するものを顕彰し労働者全体の安全意識の高揚を図ることを目的としています。実務経験10年以上、過去5年以上休業4日以上の災害がないことなどの条件審査を経て顕彰されるものです。今年度は全国で110名、神奈川県内で7名の受賞となりました。おめでとうございます。



三菱ケミカルハイテクニカ(株)小田原テクノセンター  
OPC製造部製造2課 山本英正さんの受賞コメント

この度は、この様な賞を頂き、光栄に思うと同時に身の引き締まる思いです。勿論、賞を頂いたのは諸先輩方のご指導と、ここまで一緒に意見を言い合い、風通しの良い職場を作ってくられた仲間のおかげであり、とても感謝しています。

また今回の受賞にあたり赤井社長からも、心打たれるお言葉を頂戴し、とても感銘を受けました。

この賞を頂いた事に恥じぬよう、これからも安全安心な職場づくりに努力していきたいと思えます。

**令和 4 年度重点実施課題  
「エイジフレンドリーな安全衛生活動」の対応について**

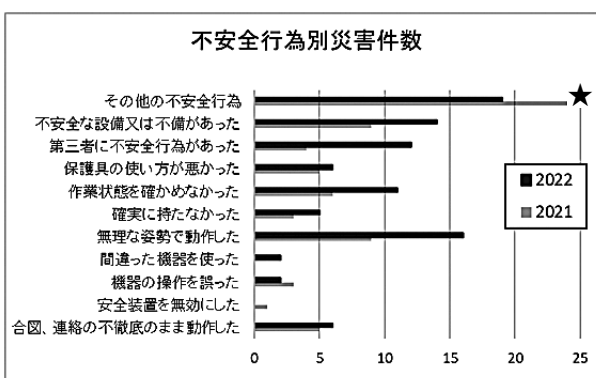
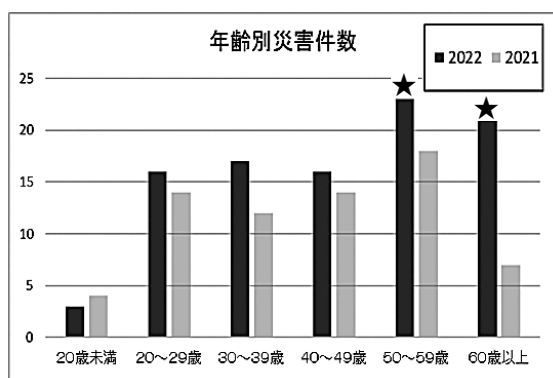
小田原支部安全部会では、令和 2 年 3 年と 2 年間に渡り、役員事業場を対象に労働災害発生アンケートを実施しました。その結果、経験年数が長く 50 歳以上の労働者による「転倒」災害の発生率が高いことが分かりました。

原因は「慣れによる思い込み」、「大丈夫だと思った」という高齢者の不安全行動であることが浮き彫りになりました。

これらの調査結果から、令和 4 年度は、エイジフレンドリーを共通テーマとして各種企画を推進していきます。



◆ 2020・2021 年小田原支部役員事業場アンケートより ◆



★発生件数の高いもの

**従業員数 50 人未満の事業者と労働者の皆さまへ**

地域の産業医による健康相談・保健指導は無料健康相談窓口をご利用ください。

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働の面接指導、メンタルヘルス不調者の相談や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理を支援するために、「県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

1. 無料健康相談窓口ご利用時間（原則、1 週間前までにご連絡下さい。）  
午後 1 時 0 0 分～ 予約制
2. 相談日（令和 4 年 5 月から令和 4 年 7 月までの相談日は次のとおりです。）  
5 月 23 日（月）、6 月 8 日（水）、6 月 24 日（金）、7 月 11 日（月）、7 月 28 日（木）
3. 相談窓口会場  
〔おだわら総合医療福祉会館内 小田原市久野 115 - 2 県西地域産業保健センター 4F 事務所〕  
無料健康相談窓口の他、ご依頼内容により産業医による産業保健指導を小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡の各事業場への個別訪問を行っていますので、ご相談ください。
4. 利用申し込み（ホームページ又は電話）
  - 1) ホームページから利用申込出来ます。 <https://www.kanagawas.johas.go.jp/publics/index/545/> WEB、あるいは FAX で利用申込書をお送りください。  
ホームページは “ 神奈川産保県西 ” で検索。
  - 2) 電話 0 4 6 5 - 6 6 - 6 0 4 0（受付時間：9 時～ 12 時）

厚生労働省「産業保健活動総合支援事業」 協力：小田原医師会・足柄上医師会  
県西地域産業保健センター

## [事務局だより]

事務局長 鎌田 光郎

新年度より事務局を 1 名増員し 3 名で支部業務を推進します。



北村さん 鎌田さん 渡部さん

引き続きご協力のほどよろしくお願いたします。

6 月度は全国安全週間小田原地区推進大会、特定化学物質作業主任者技能講習小田原地域開催など数少ない年間企画が開催されます。

この機会を逃さずお申込みいただきますようお願いいたします。

詳しくはホームページを参照ください。

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/odawara/index.html>



## < 6 月～7 月 講習会案内 >

- \* 全国安全週間小田原地区推進大会
  - ・ 6 月 3 日 (金) 青色会館
- \* 安全衛生推進者養成講習会
  - ・ 6 月 9 日 (木)、10 日 (金) 青色会館
- \* 特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能教育
  - ・ 6 月 14 日 (火)、15 日 (水) 青色会館
- \* (共催) 有機溶剤従事者に対する労働衛生教育
  - ・ 6 月 21 日 (火) Zoom オンライン
- \* 安全管理者選任時研修
  - ・ 6 月 24 日 (金) 青色会館
- \* 職長の能力向上教育
  - ・ 6 月 28 日 (火) 青色会館
- \* (共催) 衛生推進者養成講習会
  - ・ 6 月 30 日 (木) 青色会館
- \* 玉掛けの業務に係る特別教育
  - ・ 7 月 1 日 (金) 青色会館
- \* 新 K Y T 基礎実践研修会
  - ・ 7 月 5 日 (火) 青色会館
- \* リスクアセスメント研修会
  - ・ 7 月 13 日 (水) 青色会館
- \* 粉じん作業特別教育
  - ・ 7 月 29 日 (金) 青色会館

## 散 歩 道

私は、2019 年 1 月から人事異動で小田原に配属になりました。京都に家族を残し、単身赴任生活が 3 年過ぎました。

労安協広報部会には、前任者から異動と共に引継ぎ安全衛生の業務に携わるようになり同じく 3 年になります。

安全衛生の業務に携わるようになり、工場内の危険な場所や対策などを考える機会が増え、私自身の危険感受性は、以前より少なからず高まってきていると思います。

京都の自宅へは、月に 2 回の頻度で帰省していますが、帰った時の私の日課が、朝の散歩です。初めのころは、散歩コースは決めずにブラブラと近くの神社や、娘の通う小学校まで散歩していました。

最近、散歩にも変化が起き、娘の通学コースを散歩するようにし、危険な場所はないかなど安全衛生業務担当者として散歩しています。少しでも小学生が安全に登校出来るよう、単身赴



任中の散歩の日課はまだまだ続きそうです。

(広報部会 堂前篤史)